

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始からレアル売りが加速。2004年8月以来、10年ぶりに節目となる3.00の大台に早くも到達した(終値は2.98台)。1月末からのレアルの下落率は約12%に達しており、大方の市場関係者の見通しを上回る早いペースでレアル安が進行している。上院は3日、ルセフ大統領が議会に提出した緊縮財政政策の大統領令を拒否しており、財政目標の達成が実現しなければブラジルは将来的に投資不適格級へ格下げをされるとの懸念がマーケットで高まっている。ボベスパ株式指数も前日比1.6%安まで下落。ブラジル連邦検察が、ペトロブラスからの不正資金取得が疑われる政治家への捜査開始を認めるよう連邦最高裁に要請(ブラジルでは政治家や閣僚の裁判を行えるのは最高裁に限定されている)。汚職スキャンダルの政界への波及は、景気減速に直面しているルセフ政権の追い討ちとなり、今後ブラジル資産がさらに軟調な動きを示す可能性が高い。

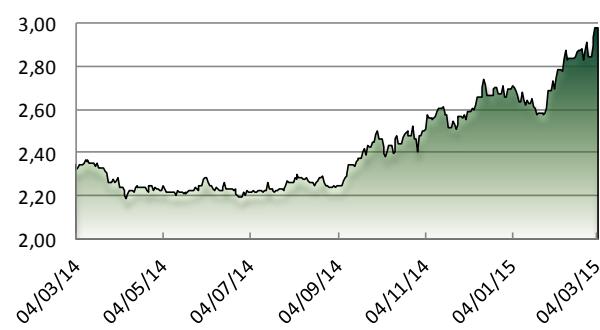
中銀は昨日開催した金融政策委員会(COPOM)で、大方の市場予想通り政策金利(Selic)を50bp引き上げ、12.75%とすることを全会一致で決定した。金利引き上げは昨年10月以来4回連続。ブラジル経済は今年リセッション(景気後退)に陥る可能性が高まっているが、中銀は引き続きインフレ抑制に向けて積極的な金融引き締めスタンスを維持している。なお、公表された声明分の内容は前回1月と同様であり、今後の引き締めペースについて手掛かりは示されなかった。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月3日	3月4日	前日比	2月4日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,84	40,18	-0,66	42,76	-2,58
USD / BRL Spot	BRL	2,9316	2,9798	+0,0482	2,7417	+0,2381
USD / JPY Spot	JPY	119,73	119,68	-0,05	117,28	+2,40
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.304	50.468	-836	49.301	+1.167
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	237,2	246,3	+9,1	226,6	+19,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,59	12,68	+0,09	12,19	+0,49
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,12	13,25	+0,13	12,82	+0,43
3 Months US Dollar Libor	%	0,265	0,265	+0,000	0,255	+0,010
CRB Index (国際商品指数)	Index	222,0	223,2	+1,2	220,5	+2,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

